



# 雨ニモマケズ

7月20日

## 「学校の統合」

校長 原 直樹

7月13日(水)、新しい福岡小学校の見学会がありました。まだ建設途中で建物の構造をしっかりと見ることができ、有意義な見学会でした。当日は、下野小学校、福岡小学校、高山小学校の全校児童と福岡中学校の全校生徒が、学年ごとに代わる代わる見学をしました。福中から毎日見ている新校舎ですが、バリケードの中に入って構造むき出しの校舎を目の当たりにすると、本当に福岡の小学校は一つになるのだということを実感せずにはいられませんでした。『田瀬、下野、福岡、高山の4つの地区が一つになる。この曙平に小中の全ての児童生徒が集うことになる。』 現実に迫ってきたこの事実に対して、昔からこの福岡の地で暮らす地域の皆さんは、どのような思いでいらっしゃるのでしょうか。福中の生徒や職員、そして私自身も、新福岡小学校で学ぶわけではありません。しかし、我がことのように思わずにはいられません。



今年度の入学式、式辞の中で、私は新入生に次のように述べました。

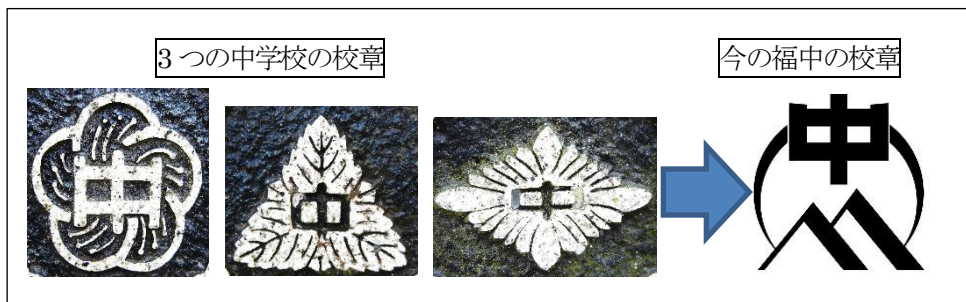
福岡中学校の隣に、新福岡小学校が立てられ始めたことは、皆さん承知のことであると思います。この新校舎は、あと一年もかからずに完成します。そして、皆さんが中学二年になるときに、新福岡小学校の児童たちが集まることとなります。

ここ福岡中の建つ場所は、曙平と言います。令和五年には、曙平に福岡すべての小中学生が集うのです。皆さんは、福中生であり、そして、下に、六学年をもつ、上級生になるのです。ぜひ、福岡小中学校の上級学年としての成長を遂げてください。

福中生は、これまで通りの中学生としてだけでなく、令和5年からは小学生があこがれる中学生でいてほしいと願っています。

ところで、福中也昭和60年に統合しました。統合してから、もう37年も経ってしまいました。3つの中学校が一つになり、新制福岡中学校としてスタートしたのが、昭和60年です。現福中生の保護者さん方の多くは、すでに統合したこの福岡中学校で中学校生活を送られたのではないのでしょうか。

きっと、福中の統合当時もいろんな思いが錯綜したことだと思います。しかし、



37年経った今、田瀬、下野、福岡、高山の4地区が互いを尊重し合い、協力してきたから、今の福岡中学校が成り立ってきたのだと思います。ここまで福中を支えてくださった全ての方に感謝しつつ、この経験を新福岡小学校に生かしながら、4月のスタートに向かえたらと心から願っております。